

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【公表番号】特表2012-524246(P2012-524246A)

【公表日】平成24年10月11日(2012.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2012-041

【出願番号】特願2012-505078(P2012-505078)

【国際特許分類】

G 01 V 8/12 (2006.01)

G 07 D 7/00 (2006.01)

G 07 D 7/12 (2006.01)

【F I】

G 01 V 9/04 E

G 07 D 7/00 D

G 07 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月5日(2013.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

反射パターンを記録するためのセンサであって、

プロックの外面の方へ垂直に傾く第1ブッシングと、前記第1ブッシングに対して角度で傾き且つ前記外面の方向において前記第1ブッシングの方へ傾く少なくとも1つの追加的なブッシングと、を有するプロックであって、複数の前記ブッシングの中心軸が、前記外面から2~10mmの距離にあり且つ同時にレーザーの焦点である位置で交差している、プロックと、

前記第1ブッシング内に配置され、及び前記外面の方向にレーザービームを放射することができるレーザーと、

線形ビーム形状を形成するための光学素子と、

前記少なくとも1つの追加的なブッシング内に配置され且つ前記外面の方向に向けられた少なくとも1つの光検出器と、

追加的なセンサ又はマウントにセンサを接続するための接続手段と、を少なくとも具備するセンサ。

【請求項2】

互いに解放可能に接続されている、請求項1に記載の2つ以上のセンサを具備する装置。